

平成21年産こんにゃくいもの栽培・ 収穫面積及び収穫量

— こんにゃくいもの収穫量は6万6,900 t —

【調査結果の概要】

1 栽培面積

全国のこんにゃくいもの栽培面積は4,310haであった。

2 収穫面積

全国のこんにゃくいもの収穫面積は2,450haであった。

3 10a当たり収量

全国のこんにゃくいもの10a当たり収量は2,730kgであった。

このうち、群馬県においては、生育期間を通しておおむね天候に恵まれ、気象被害や病害等も少なかったことから、前年産に比べて10%増加した。

4 収穫量

この結果、全国のこんにゃくいもの収穫量は6万6,900 tであった。

表 こんにゃくいもの栽培面積、収穫面積、10a当たり収量及び収穫量

都道府県	栽培面積	収穫面積	10a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較								(参考)	
					栽培面積		収穫面積		10a 当たり 収量	収量		10a 当たり 平均収量 対	10a 当たり 平均収量	
					対差	対比	対差	対比	対比	対差	対比			
ha	ha	kg	t	ha	%	ha	%	%	t	%	%	kg		
全 国	4 310	2 450	2 730	66 900	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
うち 栃 木	178	104	2 650	2 760	△ 6	97	△ 2	98	95	△ 190	94	102	2 590	
群 馬	3 520	2 050	2 920	59 900	△ 20	99	70	104	110	7 400	114	108	2 700	

- こんにゃくいものは、収穫までにおおむね3年を要する多年生作物であり、本資料の「栽培面積」とは、収穫までの養成期間中のものを含むすべての面積をいい、「収穫面積」とは、収穫された面積（養成期間中に種いもとして収納されたものを除く）をいう。
- 「(参考) 10a 当たり平均収量対比」とは、10a 当たり平均収量（過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a 当たり収量の比率である（以下の統計表において同じ。）。

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口(e-stat)の「統計データ新着情報」でご覧になれます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

【関連するデータ、情報】

◎ 調査結果の利活用

- ・ 関税割当数量の算定等の企画立案の資料
- ・ 「強い農業づくり交付金」におけるこんにゃくいもに関する生産振興を図るための各種事業の資料等

◎ 関連データ

1 累年統計表

単位 { 栽培・収穫面積：ha
10a 当たり収量：kg
収 穫 量：t

区 分	栽培面積		収穫面積		10a 当たり収量		収 穫 量	
	全国	主産県	全国	主産県	全国	主産県	全国	主産県
平成15年産	5 350	4 450	2 870	2 450	2 200	2 390	63 100	58 500
16	…	4 260	…	2 400	…	2 800	…	67 100
17	…	4 160	…	2 380	…	2 820	…	67 000
18	4 720	3 960	2 670	2 320	2 580	2 800	68 900	64 900
19	…	3 780	…	2 290	…	2 680	…	61 400
20	…	3 720	…	2 090	…	2 660	…	55 500
21 (概数)	4 310	3 700	2 450	2 150	2 730	2 920	66 900	62 700

資料：農林水産省統計部『作物統計』

2 こんにゃくいもの価格の推移

単位：円/10kg

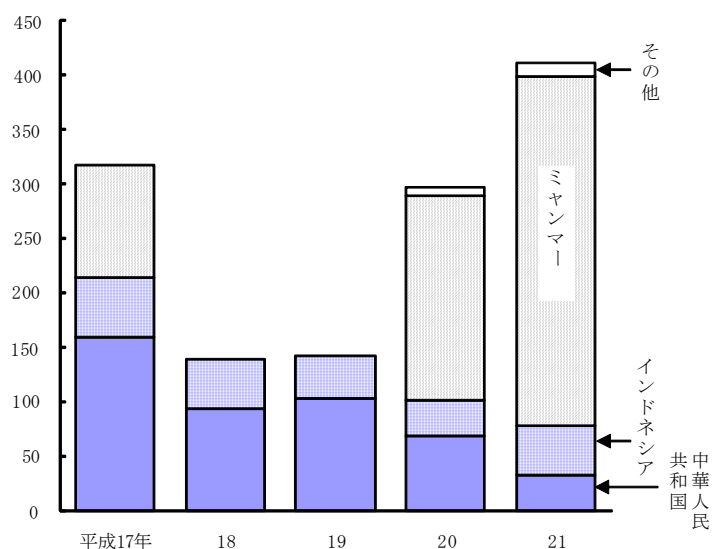
区 分	平均価格
平成11年	2 135
12	1 475
13	1 025
14	1 039
15	1 572
16	1 527
17	1 238
18	1 279
19	1 485
20	2 541

資料：農林水産省統計部『農産物価統計』

注：農家が生産した農産物の販売価格（消費税を含む。）から出荷、販売に要した経費（消費税を含む。）を控除した価格である。

3 こんにゃくいもの輸入量の推移

(t)



資料：財務省『貿易統計』

【統計表】

こんにゃくいもの栽培面積、収穫面積、10a当たり収量及び収穫量

全国農業地域 都道府県	栽培面積	収穫面積	10 a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較								(参考)	
					栽培面積		収穫面積		10 a 当たり 収量	収穫量		10 a 当たり 平均収量 対比	10 a 当たり 平均収量	
					対差	対比	対差	対比	対比	対差	対比	%	kg	
ha	ha	kg	t	ha	%	ha	%	%	t	%	kg			
全 国	4 310	2 450	2 730	66 900	
(全国農業地域)														
北海道	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	
東北	4 310	2 450	2 730	66 900	
北陸	x	x	2 050	x	
関東	4	1	1 100	11	
東海	3 890	2 270	2 860	65 000	
近畿	54	24	700	168	
中国	25	12	533	64	
四国	87	38	1 490	567	
九州	52	20	430	86	
沖縄	128	48	398	191	
(都道府県)														
北海道	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	
青森	x	x	x	x	
岩手	2	2	630	9	
宮城	24	10	1 090	109	
秋田	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	
山形	1	0	1 340	6	
福島	42	26	2 510	653	
茨城	75	46	2 480	1 140	
栃木	178	104	2 650	2 760	△	6 97	△	2 98	95	△	190 94	102	2 590	
群馬	3 520	2 050	2 920	59 900	△	20 99	△	70 104	110	7 400	114	108	2 700	
埼玉	35	21	2 290	481	
千葉	15	10	3 000	300	
東京都	0	0	991	1	
神奈川県	9	3	500	15	
新潟	1	0	530	2	
富山	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	
石川	1	0	1 600	6	
福井	2	1	374	3	
山梨	30	15	838	126	
長野	24	14	2 070	290	
岐阜	12	8	900	72	
静岡県	28	10	544	54	
愛知	4	2	1 030	25	
三重	10	4	400	17	
滋賀	2	1	570	3	
京都	6	3	300	9	
大阪	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	
兵庫県	4	2	650	13	
奈良	10	4	812	32	
和歌山	3	2	417	7	
鳥取	3	2	1 000	20	
島根	28	11	650	72	
岡山	5	2	770	14	
広島	35	18	2 360	425	
山口	16	5	722	36	
徳島	21	8	538	43	
香川	0	0	375	0	
愛媛	9	4	405	15	
高知	22	8	350	28	
福岡	39	13	500	65	
佐賀	1	1	275	4	
長崎	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	
熊本	20	7	260	18	
大分	45	14	325	46	
宮崎	17	10	490	49	
鹿児島	6	3	300	9	
沖縄	-	-	-	-	...	-	...	-	-	...	-	-	-	

注： 「(参考) 10a 当たり平均収量対比」とは、10a 当たり平均収量(過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a 当たり収量の比率である。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、こんにゃくいもの生産に関する実態を明らかにし、関税割当数量の算定等の企画立案の資料、「強い農業づくり交付金」におけるこんにゃくいものに関する生産振興を図るための各種事業の資料等とすることを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

全国の収穫面積（平成18年産）のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県（栃木県及び群馬県）を対象に調査を実施しており、3年周期で全国調査を実施している。

なお、平成21年産については、全国の都道府県を対象に調査を実施した。

(2) 調査対象の選定（往復郵送調査）

ア 作付面積調査

調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体とした。（しっ皆調査）

イ 収穫量調査

(ア) 関係団体調査

調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体とした。（しっ皆調査）

(イ) 標本経営体調査

2005年農林業センサスにおいて、調査対象作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）した。（標本調査）

(3) 調査対象数

ア 作付面積調査

	関係団体調査			巡回・見 積り市町 村数
	団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①	
こんにゃくいも	団体 56	団体 55	% 98.2	市町村 1,778

イ 収穫量調査

	関係団体調査			標本経営体調査					
	団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①	母集団 経営体数 ④	標本数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	回収数 ⑦	回収率 ⑧=⑦/⑤	集計対象数 ⑨
こんにゃくいも	団体 56	団体 55	% 98.2	経営体 9,576	経営体 848	% 8.9	経営体 631	% 74.4	経営体 301

注：「集計対象数」は、回収があったもののうち、当年産において作付けがなかった経営体等を除いた数である。

3 調査事項

(1) 作付面積調査

栽培面積、収穫面積

(2) 収穫量調査

10 a 当たり収量、収穫量

4 調査期日

収穫期

5 調査方法

(1) 作付面積調査

関係団体に対する往復郵送調査及び職員による巡回・見積りによる。

(2) 収穫量調査

関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査及び職員による巡回・情報収集による。

6 集計方法

作付面積は、関係団体調査結果及び巡回・見積り結果により算出している。

収穫量は、調査対象作物の団体取扱数量（団体把握シェア）（おおむね80%を基準としている。）に応じて、関係団体調査結果又は標本経営体調査結果により算出した10 a 当たり収量を必要に応じて巡回・情報収集結果により補完し、10 a 当たり収量を決定し、作付面積に乗じて算出している。

7 目標（実績）精度

(1) 作付面積調査

本調査は、関係団体に対するしつ皆調査であり、目標精度は設定していない。

(2) 収穫量調査

本調査は、しつ皆調査である関係団体調査結果、標本経営体調査結果を基に統計値を算出していることから、目標精度は設定していない。

8 統計表の見方等

(1) 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		5けた (万)	4けた (1 000)	3けた以下 (100)
四捨五入するけた数 (下から)		2けた	1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値	12 300	1 230	123

(2) 表中に用いた記号は以下のとおりである。

「0」：単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）

「-」：事実のないもの

「…」：事実不詳又は調査を欠くもの

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「△」：負数又は減少したもの

(3) 秘匿措置について

統計調査結果について、調査対象数が3未満の場合には調査結果の秘密保護の観点から、該当結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。

なお、全体（計）からの差し引きにより該当結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

9 全国農業地域の表章区分は、次のとおりである。

全国農業地域	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

10 その他

この資料の数値は概数であり、確定値は平成22年10月刊行予定の『作物統計』に掲載する。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類は「工芸農作物（さとうきび、茶など）」に分類しています。

【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省＞基本政策 <http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞生産 <http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

問い合わせ先

- ◎本統計調査結果について
農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 普通作物統計班
電話：03(3502)5687
- ◎農林水産統計全般について
農林水産省 大臣官房統計部
統計企画課 広報普及班
電話：03(6744)2037